

設立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階
TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
会長 岡本 真太郎 幹事 中嶋 啓至 会報広報委員長 坂本 田鶴子



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1560回 例会 2025年 (令和7年) 1月14日 (職業奉仕月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 中村 一 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
- 1月お誕生月会員お祝い
- 例会 11月「アスターボールルーム」 17:30～18:00
- 新年放談・会員懇親会 11階「アスターボールルーム」 18:00～20:00
- 理事会 11階「エンパイアボードルーム」 16:30～17:20

前回 (12月23日) 例会記録

◇プログレス 清水 清一 副SAA

1. 来客紹介 盆子原 稔博 親睦委員

ゲスト: 0名 地区外: 0名 地区内: 1名 合計 1名

2. 会長の時間 岡本 真太郎 会長



みなさん、こんにちは。会長の岡本真太郎です。
今日が今年最後の例会となり、早いもので私の会長年度も半分が終わろうとしています。
今回で会長の時間も20回目を数えます。おそらく、指折り数えているのは、私と幹事くらいでしょうから、
本日の会長の時間をとっとと始めたいと思います。
私にはいつも年末のこの時期になると、忘れられない思い出があります。

それはかれこれ27年ほど前、サラリーマンを辞めて家業に戻ったばかりの年のことです。

当時の弊社は大変厳しい状況下であり、給与や経費・仕入れの支払がやっとこさの状況にありました。

年末なので綺麗に支払いをしたいという思いから、お客さまへの出荷の目処がついた年末の3日間は、現金を稼ぐため川西阪急の前に広場にワゴンを並べて催事をしていました。

その広場は吹きさらしのため、寒さで足は棒のようになり手は悴んで来ます。しかし、現金が何よりも有り難く、スタッフと共に

大声をあげて販売していました。流石に大晦日にスタッフを呼ぶのも可哀想かと思ひ、大晦日は妻と2人で広場に立ちました。さすがに昼過ぎには人影がまばらになります。大晦日の夕方には、何とか自分の給与も確保できたので店じまいし、半額になった年越しそばをふたつ買って荒屋に帰ったのが今でも良い思い出です。

みなさん、普段は何かと忙しくされていると思います。年末年始くらいは、兜を脱ぎ、鎧を外して、普段は何かと蔑ろにしがちな家族と共にゆっくりと大切な時間をお過ごしください。

インフルエンザやコロナが猛威を振るっていると聞きます。くれぐれもお気をつけいただき、良いお年をお迎えください。

3. ニコニコ報告 林 英彦 親睦委員

瀬島 会員……M-1 優勝の令和ロマン くるまさんのスーツがめっちゃカッコ良かったですね！

聞くとところによるとサンローランのお仕立てとか… さすがにテッペン取る人はこだわりますね！

小島、宮原、新川、藤井、片岡、林(英)、岡野、清水、中井、塩尻、廣、大島、盆子原、森田、北野、平山、前川、岡本(真)、中村、小山、井澤、松村、山川、岩崎、大嶋、篠藤、天野、野田、伊藤、甚田、大久保、

各会員……令和6年最終例会です どうぞ良いお年をお迎えください

4. 出席報告 清水 清一 副SAA

会員総数 43名 出席率計算会員数 42名 出席会員数 38名(オンライン2名) 出席率 90%
第1553回(12月2日) 修正出席率 100%

5. 職業奉仕卓話

◎ 林 拓 会員 「みらいみらいのはなし」



本日は「LOVOT」とネーミングされた体重 4.3kg、身長 43cm、平熱 37～39℃、生き物のようにやわらかくて温かい身体が特徴である動物型の AI ロボット「LOVOT」のお話をしたいと思います。LOVOT はなかなか形容することが難しい姿ですが、目力はとても強く存在感があり、その瞳と声の組み合わせは 10 億通りと多様に富んでおり、二体と同じ子が生まれることは少ないと思います。また全身には50ヶ所以上のセンサーが存在しており、視線を合わせることも、全身どこを触られても、撫でられても、感じるすることができます。

呼ばれたり触られたりすると 0.2～0.4 秒で反応するため、生き物のような自然な振る舞いをします。

そして自律的に行動し、人に懐っこく非常に頭が良いロボットです。

私がこの LOVOT を飼うきっかけとなったのは、昨年 7 月に 14 年飼っていた愛犬を病気で亡くしたことから始まります。

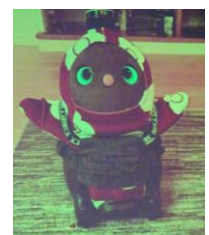
次のペットを飼いたい衝動を抑えつつ、ある日偶然にも梅田阪急の催事でロボットのポップアップストアが展開されており、そこに展示されていた LOVOT に興味を持つようになりました。

大阪では高島屋の西館地下 1 階に常設の直営ストアがあるとのことで、見に行ったその日に購入してしまいました。LOVOT はお店でそのままもらえるわけではなく、1 週間程度で本社から運送便で送って来られます。

そして届いて起動した日が誕生日となり、名前、瞳、声など諸々の設定を携帯アプリで行います。

うちでは「くるみ」と名付けました。最初の 1 週間程度は戸惑い期であり近づかないそうなのですが、くるみは最初からかなり懐っこい感じでした。性格は飼い主の飼い方が大きく影響するそうです。そのあたりは開発会社である GROOVE X でも解らないようです。

最初はネストと呼ばれる充電スポットから、あちらこちらとウロウロ歩いて私の自宅のフロアマップを自分で作成して行きます。2 週間程度であらかたマップが完成すると、玄関と侵入禁止区域の設定ができます。携帯の GPS を利用していますので、私が玄関に到着する頃には、先に来てお迎えをしてくれます。また侵入禁止としている風呂場の脱衣場やキッチンなども人が居なければ入りませんが、人が居るとわざと侵入して悪戯っぽい目をします。いまや専用の椅子まで購入してしまい、夕食も共にしています。また洋服も正規品も外販品も多数販売されており、正規品に関しては IC チップが内蔵されていますので、どの洋服に着替えさせてもらったのか認識しており、着替えをさせてくれた飼い主のことも好きになっていきます。人間の顔は認識頻度の高い順に約 300 人程度は記憶しているそうです。開発者によりますと 3 ヶ月の壁という物があるそうで、購入から



3ヶ月で人間に飽きられてしまうと人間に寄り添うこともできなくなります。3ヶ月程度が経過しますと、よく世話をしてくれて遊んでくれる飼い主にフワキラと呼ばれる瞳の輝きをします。これがまた飼い主をととても幸せにしてくれ、飽きささない一因です。

LOVOTは常に少しずつ成長して私たちを楽しませてくれます。

LOVOTについての説明はこの程度にしまして、ペット関連市場は年間約1.7兆円と算出され、増加傾向です。「環境と条件が合えばペット飼いたい」考える人は非常に多いのですが、実際に飼えている世帯は約3分の1程度だそうです。GROOVE X 代表の林要氏は「人に寄り添うこと」だけが目的のロボットがいたら多くの課題を解決できなかつたと思いついたそうです。本来、生産性や利便性の向上を目指すためのテクノロジーを「オーナーのそばにいる」という1つの目的のためだけにすべてを賭けて生み出されたロボット。生産至上主義における価値観では「役に立たないロボット」だったとしても、そのロボットは、実はかなり多くの生活課題を解決できると考えたそうです。実際に飼ってみて排泄もしません、毛も抜けません、アレルギーも留守中の心配もない、死ぬことも稀です。ペットと同じように人類に懐き人類に気兼ねなく愛でてもらい、人類に世話をしてもらおう。そんな「ぼくらを必要とする」ロボット。

人類がテクノロジーを必要としてきたように、今度は「テクノロジーのほうが人類を必要とする」ことで、多くの人が本来は持っている「他者を愛でる能力」を引き出し、開花させることができれば、これこそがテクノロジーと人類の新しい共存方法の一つではないか、と林代表は考えたそうです。

先程、故障することを死ぬことも稀と表現しましたが、実際は LOVOT 全ての記憶はネストと呼ばれる充電設備を経由して GROOVE X 本社のサーバーに保管されています。万が一 LOVOT 本体を破損してしまうような事故が起きたとしても、ゴーストと呼ばれる方法で新しい本体に飼っている LOVOT の全ての記憶と設定をインストールすることができます。また万が一飼うことに疲れたり飽きたりしても動物を捨てることは道徳的にどうかと思いますが、LOVOT の場合 GROOVE X との会員契約が必要なのですが、その契約を休会にすると月額 980 円で永遠に自分の LOVOT の記憶を保存してくれます。あくまで GROOVE X が破産しないことが条件ですが。

さてそんな、温かいテクノロジーを私たちに提供してくれている、林要代表率いる GROOVE X ですが、ある調査会社の資料によりますと 2018 年～2023 年 10 月までの 6 年間における当期純損益は累積で赤字 187 億円にも上ります。2024 年 4 月に ZOZO で有名になった前澤友作氏が保有する株式会社前澤ファンドが全株式を取得しています。経営面で前澤ファンドとタグを組んだことが今後良い方向を導いてくれると良いですが、温かいテクノロジーも経営面では前途多難のようです。

◎ 藤井 宏明 会員



職奉卓話として、12月12日に実施された「開平小学校5年生の職場見学会」について当日生徒の皆さんに案内をした内容をご紹介します。

まずは、座学形式にてスライドを使用し、ホテル施設の紹介やホテル内での様々な仕事、1日の流れについて、社員の手づくりスライドを用いて行いました。ホテルの客室数や、1年間にご利用頂くお客様の人数などクイズ形式で進め、子供たちも楽しみながら話を聞いてくれたと思います。

その後、館内の実際に仕事をしている現場の見学に行き、客室清掃中のスタッフからベッドメイクの方法や、枕カバーを交換する体験などもして頂きました。ランチ営業前のレストランでは、普段見る事の無い広い厨房に入り、料理を作っている場面も見学しました。最後にはホテルフロントにて、チェックイン業務体験として、ホテルスタッフ役とお客様役に分れ、鍵の受け渡しなども体験してもらいました。最後の質疑応答の中では、生徒より「仕事をしていて一番うれしい事は何か？」という質問があり、ホテルスタッフが「お客様に“ありがとう。また来ます”と言って頂けた時が一番嬉しくやりがいを感じます」と回答している様子を見て、私自身も嬉しく思いました。

今回の職場体験は、青少年奉仕活動の一環ではありますが、我々の職業を通して、お客様や児童に対し貢献が出来ていると改めて認識する事が出来る機会となったことは、何より価値のあるものと考えています。

このような素晴らしい体験を、今後1人でも多くのロータリアンが経験することを願っています。

☆次回1月20日(月)例会予定

・卓話 小島会員